

第4回世田谷区内における私立幼稚園等保護者の「子育てに関するアンケート調査」

2019年9月現在

公益社団法人世田谷区私立幼稚園協会
世田谷区私立幼稚園PTA連合会

【集計と報告にあたって】

幼児教育施設(幼稚園等)に通うお子さんがいる保護者・家庭の意識などを探り、子育て支援の取り組みやあり方などを把握し、子育て中の保護者の声が社会一般や行政の施策などに反映され、育児支援政策や、よりよい子育て環境が構築されるよう期待して、この度のアンケートを実施いたしました。

多くの加盟園にご協力をいただき、在園する多くの保護者の方々よりご回答をお寄せいただきました。ご協力に感謝申し上げますとともに、遅くなりましたがご報告をいたします。ありがとうございました。

「幼児教育・保育の無償化」が始まります。これはもともと、幼児教育の重要性を認め良質な幼児教育の提供を保障するという趣旨からスタートしました。その後、待機児などの課題に対し少子化の進行を抑制する趣旨も付け加えられたと認識しています。

同時に、子どもの育ちのために幼児教育の質の向上・充実はとても大事なことです。子育てに関わる環境等の向上も願いながら、社会で、そして行政・地域・教育保育関係者・保護者の方々が、子どもの生き方を支えていく取り組みを進めていくことを願っています。

①調査対象日	2019年3月1日
②調査依頼	協会加盟の全58園
③回答園	57園
④園児数	9,650名(回答57園)
⑤配布家庭数	9,189件(回答57園)
⑥回答家庭数	7,062件(回答57園)
⑦回収率(⑥÷⑤)	76.9%

問 1. お子さんの幼稚園での学年は

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：7,001件 回答率：99.1%		回答数	回答数比率
1	年少組	2,392	34.1%
2	年中組	2,448	35.0%
3	年長組	2,161	30.9%

問 2. お子さんは何人兄弟ですか

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：7,000件 回答率：99.1%		回答数	回答数比率
1	2人	4,244	60.6%
2	本人のみ	1,667	23.8%
3	3人	971	13.9%
4	4人	106	1.5%
5	5人以上	12	0.2%

問 3. 保護者の方の就労について

①父親の就労

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,952件 回答率：98.4%		回答数	回答数比率
1	フルタイム勤務	5,818	83.7%
2	自営業	1,048	15.1%
3	在宅勤務	18	0.3%
4	就労せず家事等に従事	9	0.1%
5	パート勤務	7	0.1%
6	その他	52	0.7%

①母親の就労

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,954件 回答率：98.5%		回答数	回答数比率
1	就労せず家事等に従事	4,678	67.3%
2	パート勤務	1,057	15.2%
3	自営業	403	5.8%
4	フルタイム勤務	365	5.2%
5	在宅勤務	283	4.1%
6	その他	168	2.4%

問4. お子さんは入園前に集団生活に参加したことがありますか

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,968件 回答率：98.7%		回答数	回答数比率
1	どこにも通っていなかった	2,009	28.8%
2	現在通っている園のプレ保育に通っていた	1,460	21.0%
3	不定期(月あるいは週に数回)で1～2歳児保育に通っていた	1,316	18.9%
4	保育所に通っていた	970	13.9%
5	託児施設に預けていた	348	5.0%
6	幼保連携子ども園に在籍していた	55	0.8%
7	その他	810	11.6%

入園前にプレ保育等の集団に参加してきたい傾向が増えている。

また、母子が孤立せず人間関係の広がりを求めている。それを通して子どもが自立へ向かうように、人との関わり楽しめるようになりたいと願っている。

問5. お子さんを園(幼稚園、こども園)に入園させた理由は (3つまで選択可)

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,992件 回答率：99.0%		回答数	回答数比率
1	入園した園の方針と家庭の方針が一致したから	4,065	21.6%
2	子ども自身の喜び、楽しみがあるから	2,829	15.0%
3	教育内容に質の高さを感じたから	1,526	8.1%
4	見学や説明会などに参加し幼児教育の大切さを実感したから	1,485	7.9%
5	教諭の人間性に信頼を感じているから	1,376	7.3%
6	就学、進学に有効な成長につながると感じたから	1,372	7.3%
7	環境、施設など整った雰囲気だから	1,219	6.5%
8	預かり保育を実施しているから	987	5.3%
9	特色ある教育を行っているから	942	5.0%
10	園バス、給食等を実施しているから	829	4.4%
11	初めて接した教諭が魅力的で安心を感じたから	819	4.4%
12	親子の温かいふれ合いを大事にしているから	716	3.8%
13	保育所、公立幼稚園等に入れなかったから	155	0.8%
14	その他	485	2.6%

園選びは保護者の価値観、親目線であることなど子どもにとって喜びがあり、楽しい生活ができるかどうかが大変であり、利便性だけではなく教育の質の高さ、家庭との教育方針の一致など、また自分の子どもにとって有益性を重視している。

問6. 幼稚園、こども園教諭の魅力はどんなところにあると思いますか (3つまで選択可)

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,978件 回答率：98.8%		回答数	回答数比率
1	明るさ、笑顔がある	4,075	21.1%
2	責任感、信頼感がある	3,371	17.4%
3	子ども理解に努め、教諭としての専門性がある	2,949	15.3%
4	細やかな配慮ができるところ	2,370	12.3%
5	ことば遣いや立ち振る舞いが丁寧で好感がもてる	1,621	8.4%
6	相談時に心に寄り添う対応力、カウンセリングマインドがある	1,149	5.9%
7	教育計画の立案や準備などに努めていることを感じる	1,066	5.5%
8	子育てへの理解がある	1,023	5.3%
9	活発できびきびとした行動力や態度がある	895	4.6%
10	クラス運営が円滑にできる	397	2.1%
11	研修意欲、向上心がある	326	1.7%
12	その他	84	0.4%

幼稚園教諭としての専門性に加えて、キャリア、技術だけではなく相応しい印象と人間性があること。

問7. 幼児教育施設に期待すること、求めることはどんなことですか（3つまで選択可）

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：7,000件 回答率：99.1%		回答数	回答数比率
1	家庭ではできない集団での生活や活動などの経験	6,473	31.8%
2	同年齢あるいは近似年齢児との交流や関わり	4,953	24.4%
3	幼児期に相応しい環境下での保育、教育活動	3,201	15.7%
4	表現活動（絵画、制作、踊り、演技、など）や身体活動（運動、球技、体操、体力、など）の向上	2,998	14.7%
5	基本的な生活習慣の確立	1,221	6.0%
6	就学に向けての準備など	625	3.1%
7	子育て支援（預かり保育、2歳児保育など）	521	2.6%
8	文字、数などの習得	168	0.8%
9	子育て相談やアドバイス	158	0.8%
10	その他	25	0.1%

幼稚園には家庭ではできない教育活動がある。

その中で友達関係の広がり幼稚園が楽しい場所であることを求めている。

問8. お子さんにはこの先、どのようなことを大切に育ててほしいですか（2つまで選択可）

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,996件 回答率：99.1%		回答数	回答数比率
1	優しさがあり、思いやりが持てる	3,167	22.8%
2	諦めずに乗り越え、やり遂げる姿勢	3,127	22.5%
3	興味、関心を持ち、自ら考え工夫し、探究する姿勢	2,535	18.2%
4	家族や友だちのことを大切に思い、共感する心を持つ	1,912	13.8%
5	誰とでも良好な人間関係が築ける協調性	1,456	10.4%
6	ことの善悪が分かり、自制し規律などが守れる	1,119	8.1%
7	自分の思いや考え、また経験したことなどを他者に伝えることができる	544	3.9%
8	その他	36	0.3%

集団の中で円満な人間関係を築くと共に、優しさ、やり遂げる力、共感性などの非認知力が育ち、その上で個人の力が発揮できること（幼稚園以降の学校生活の基盤となる）

問9. 「子育て」をしていて、どんなことを感じるがありますか。また、感じていますか（3つまで選択可）

回答対象家庭：7,062件 回答家庭：6,976件 回答率：98.8%		回答数	回答数比率
1	子どもの成長していく姿が楽しみ	5,572	28.1%
2	大変なこともあるが、子育ては大事にしていきたい	3,309	16.7%
3	親が「人」として成長させてもらっているような気がする	3,294	16.6%
4	子育てを通して多くのいろいろな人と関わってよかった	2,695	13.6%
5	子どもを含め家族と過ごす日々は充実していて楽しい	2,552	12.9%
6	家族の絆がより強くなったような気がする	897	4.4%
7	子どもを含め家族と過ごす日々は充実していて楽しい	790	4.0%
8	自分の時間が持てず大変だと感じている	504	2.5%
9	仕事等と家事、どちらも中途半端になってしまう	172	0.9%
10	その他	59	0.3%

子育ては大変なこともあるが、親の成長にもつながり子育ては楽しいもの、大事な意味があることが意識されている。

問 10. 預かり保育について【回答対象家庭：7,062件、回答家庭：6,909件、回答率：97.8%】

参考	預かり保育実施園	41園、園児数：6,920名、回答対象家庭：5,279件
	預かり保育未実施園	16園、園児数：2,730名、回答対象家庭：1,783件

① 預かり保育を利用していない方（複数選択可）

回答家庭 : 3,150件		回答数	回答数比率
1	通っている園でたまたま預かり保育が実施されていない	1,533	39.3%
2	親子でのふれ合う時間を大事にするため不要	879	22.5%
3	保護者の都合等で不要	484	12.4%
4	子どもの体力や集中力から考えて不要	332	8.5%
5	経済的負担になるため不要	291	7.5%
6	その他	382	9.8%

長時間に渡り親子が離れるのは良くないと感じている。

親子が共に過ごす時間は大切であると感じている。

② 預かり保育・長時間保育を実施している園、認定こども園に通園の方

(1) 預かり保育、保育委託を利用している理由は（2つまで選択可）

回答家庭 : 3,759件		回答数	回答数比率
1	保護者自らの自由な時間を持つため	1,441	25.0%
2	子どもを、より長時間遊ばせてあげるため	1,295	22.5%
3	パート就労のため	835	14.5%
4	PTA活動、地域活動などの時間を持つため	712	12.4%
5	介護や通院などの事情のため	582	10.1%
6	フルタイム就労のため	366	6.4%
7	その他	525	9.1%

(2) 教育前の利用

回答家庭 : 1,288件		回答数	回答数比率
1	午前7時30分～	41	3.2%
2	午前8時00分～	266	20.7%
3	午前8時30分～	65	5.0%
4	午前9時00分～	397	30.8%
5	その他	519	40.3%

(3) 教育後の利用

回答家庭 : 3,027件		回答数	回答数比率
1	午後4時00分迄	704	23.3%
2	午後4時30分迄	118	3.9%
3	午後5時00分迄	986	32.6%
4	午後5時30分迄	75	2.5%
5	午後6時00分迄	446	14.7%
6	午後6時30分迄	46	1.5%
7	その他	652	21.5%

(4)利用状況について

回答家庭 : 3,414件		回答数	回答数比率
1	現状でよい	2,507	73.4%
2	拡充してほしい	907	26.6%

預かり保育の利用は仕事はパートの範囲で行いたい。

預かり保育では子どもを遊ばせる場として利用する。

また、親の自由時間も確保したい。

預かり保育の拡充については元々就労者は少ないため、現状のままで良い16時～17時が妥当であるという意見が多くあった。

【その他のご意見より(幅広いご意見の中から一部を抜粋いたしました。)]

- ・ 母親が就労することが当たり前の社会の風潮が広がりつつあるが、女性が経済的不安を持たずに妊娠、出産、子育てができる社会となることを願う。
母親と子どもを長時間引き離さず母子の中に愛着関係を築いて、子どもが自分は愛されているという自信を持ち、人を信頼して情緒が安定し、自己肯定感が育つように子育てをしなければならない。母親が自分の手で育てていくことに喜びを感じて、このかけがえのない幼児期を大切に過ごせるような社会を望む。
- ・ 7割以上就労をしています。保育園は空きがなく、幼稚園に通園しています。預かり保育を17時までもしくは18時まで拡充して欲しい。夏休みなど、長期休暇の預かりも、拡充してほしいと思っています。
- ・ 幼稚園は、ほぼ全ての行事が平日に設定されているため、保育園と比べ、圧倒的に父親の子育てへの関与が少なくなるように感じました。父親自身も関わり方(幼稚園との)が難しいと感じているようでした。その分、母親の負担も大きく、就労との両立は困難な場面も多かったです。
- ・ 基本的には子育て中心の生活、その範囲で請け負える仕事をしていくというのが、今の自身のスタンスです。
- ・ ほっとするのような、仕事等ではなく私用でも一時預かりをしてくれる施設をもっと増やしてほしいです。幼稚園に入るまでは、保健師さんのフォローなどが多くありましたが、入園してからはなかなか相談先がないイメージです。幼稚園の先生方も、降園後も忙しくされている感じで相談しにくい気がします。
- ・ 未就園児の一時預かり施設を充実させてほしいです。
- ・ 親同士で意見を交換できる場や、子育てに役立つ情報を提供していただける場などを設けていただけると嬉しいです。
- ・ 育児ノイローゼになりそうになった時、どこに助けを求めて良いか分からず本当につらかった時期が長く続いた。気軽になんでも吐き出せる、駆け込める場所があったら救われるお母さんは沢山いるはず。
- ・ もっと子ども達が自由に安全に遊び学べる大きな施設や広場が身近に欲しいです。
- ・ 自然に母子分離できる3才程度まで家庭で保育し、幼稚園に預けられて本当に良かったです。保育園に注目が集まりますが、幼稚園のすばらしさを感じますので、家庭により選択できるように社会制度や企業の再就職、復職環境を整えれば良いと感じます。
- ・ 子どもが我を通して泣き叫ぶ、親の言うことを聞かない時。子どもにひとつひとつ理解できる様にゆっくりと説明し、言葉を選ぶ、これは簡単な様に見えて、実は難しい。子どもの目線に立ち、わかりやすい言葉で話す。理解できるまで…根気強く。これが出来た時、親が「人」として成長する瞬間でもある。

